

さきたま

埼玉県鍼灸師会は厚生労働大臣免許保有者でつくる県内唯一の「はり師」及び「きゅう師」専門の公益社団法人です。

第205号

令和5年1月1日
発行

公益社団法人 埼玉県鍼灸師会
会長 河原保裕

事務所

〒330-0802 埼玉県さいたま市大宮区宮町2-3-1
第2大矢部ビル 2F東

TEL 048-645-0416

HPアドレス <http://saitama.harikyu.or.jp>

事務所メールアドレス saishinkai@gold.ocn.ne.jp

〈広報委員長〉 大谷尚子

〈編集委員長〉 阿部 琴美

行事予定表

- 1月
15日(日) 令和4年度第2回療養費等適正運用研修会
鍼灸普及推進講座
19日(木) オンラインサロン-彩-
22日(日) 令和4年度第2回学術講習会(埼玉鍼灸学会主催)
29日(日) 療養費等適正運用個別指導会
- 2月
16日(木) オンラインサロン-彩-
26日(日) 療養費等適正運用個別指導会

埼玉県鍼灸師会の活動

オンラインサロン-彩-の開催

第16回臨床研究会が10月20日(木)に「何でも聞ける保険治療の話」のテーマで行われ、村上はり灸院院長 埼玉県鍼灸師会保健委員長 村上悟先生とゲストの日本鍼灸師会保健委員 平野健一先生にお話しいただきました。保険取扱いの歴史や全国の現状についての話などもされました。他県と比べて、埼玉県鍼灸師会の対応の速さや不支給の少なさに、歴代の健保委員のご努力がうかがえました。

第17回臨床研究会が11月17日(木)に行われ、アンチエイジング美容研究会 代表 長谷川亮先生に「電気を流す美容鍼-アンチエイジング美容鍼-」のテーマで、これまでの経緯やこれからの展望についてお話をいただきました。

特別開催として11月14日(月)にはセイリン株式会社様から、11月29日(火)にはケアクル様から電子カルテについての説明をしていただきました。



村上悟先生



平野健一先生



長谷川亮先生

浦和区健康まつり報告

浦和区健康まつりが2022年11月6日(日)に浦和パルコ10階で3年ぶりに開催され、埼玉県鍼灸師会浦和地区が鍼灸体験ブースを出展しました。埼玉県鍼灸師会会員15名のほか、呉竹医療専門学校学生など16名が参加し、大人251名に鍼灸を小児45名に小児鍼の体験をしていただきました。



浦和区健康まつり会場



小児鍼体験会場



小児鍼体験



浦和区健康まつり参加者

オンラインサロン-彩- 臨床研修会のご案内

鍼灸の情報交換や技術・知識の研鑽を目的とした『オンラインサロン-彩-』は研修会・講習会・臨床研究会を開催しております。臨床研究会の参加方法はzoomによるリアルタイムの参加とFacebook上におけるアーカイブでの受講が可能です。リアルタイムでご参加いただくと講師の先生に直接質問することができます。さらに、東洋療法研修試験財団生涯研修制度2ポイントが取得できます。

オンラインサロン-彩-の予定 臨床研究会

- 1月19日(木)午後9時 「医はき師による総合診療」
日本内科学会 総合内科専門医・指導医 口之津病院 寺澤洋先生
2月16日(木)午後9時 「論文から読み解く鍼灸」
国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構放射医学総合研究所
脳機能イメージング研究部研究員 建部陽嗣先生

毎月の利用料金 埼玉県鍼灸師会会員及び育成学生 無料
一般学生 500円、一般鍼灸師 1,500円
埼玉りそな銀行 大宮支店 普通 6256290
公社埼玉県鍼灸師会
にお振込みください。

参加方法 QRコードからご登録ください。

ご質問などがございましたら
saishinkaihari9@gmail.comに
ご連絡ください。



令和4年度 第2回療養費等適正運用研修会 および鍼灸普及推進講座のお知らせ

令和4年度第2回療養費等適正運用研修会と鍼灸普及推進講座をオンラインサロン-彩-で下記の通り開催致します。
療養費適正運用研修会当日は「保険取扱い要覧」をご用意いただきますようお願い致します。

記

療養費等適正運用研修会

日時:令和5年1月15日(日)午前10時15分より動画配信開始
内容:書類記入上の注意事項

鍼灸普及推進講座

日時:令和5年1月15日(日)午前11時動画配信開始
内容:JIMTEFベーシックコース参加報告
演者 浦和地区 田澤真理先生

令和4年度第2回 埼玉鍼灸学会認定研修C講座 (埼玉県鍼灸師会令和4年度第2回学術講習会)のご案内

日時:令和5年1月22日(日)
午後1時~午後5時(受付開始 午後0時30分)
場所:オンラインセミナー(zoom)
テーマ:「腰痛 臨床と研究の交流」
講師:「鍼を医療として証明するために必要なデバイス-placeboの現在地-」
東京有明医療大学 保健医療学部 鍼灸学科
教授 高倉伸有先生
「腰痛に対する鍼灸治療-臨床研究の最前線-」
宝塚医療大学 保健医療学部 鍼灸学科
教授 井上基浩先生
「腰痛に対する鍼灸治療-開業鍼灸師のリアル-」
はり処 愈鍼 院長 小泉直照先生

参加費:埼玉鍼灸学会会員2,000円、
埼玉県鍼灸師会会員 2,000円、埼玉会育成学生500円、
埼玉会会員の従業員 3,000円、日本鍼灸師会会員 3,000円、
全日本鍼灸学会会員 3,000円、
一般 5,000円、一般学生 1,000円

申し込み・決済:
QRコードからmosh(決済)

連絡先:埼玉鍼灸学会事務局 toyoinfo@saitama-med.ac.jp
〒350-0495 埼玉県入間郡毛呂山町毛呂本郷38番地
埼玉医科大学東洋医学科内

※本講習会は(公財)東洋療法研修試験財団・生涯教育研修制度
認定講習会(3単位)です。
※(公社)全日本鍼灸学会の認定研修会(認定ポイント3点)です。



旬の食べ物を食べて元気になるう!

今回の旬の食べ物は「チョロギ」です。

今はあまり聞き慣れない食べ物かもしれませんが、お正月のおせち料理では「長老喜」「長老木」「長老貴」などの縁起の良い漢字で表す食べ物として、赤い梅酢漬けが入っているのを目にしたことがあると思います。見た目が独特で中国では石蚕に似ていることから「草石蚕」とも呼ばれています。基本的には漬物にされることが多く、塩漬けにするとパリッとした食感に仕上がります。加熱調理すると少しホクッとするユリ根やニンニクのような食感になります。

チョロギの旬は全国的に11月~12月なので、昔からお正月用に加工されることも頷けますね。原産は中国で、日本へは江戸時代に持ち込まれたとされています。一時期栽培期間が長いことや生産者の高齢化、中国からの輸入が増えて日本での栽培が減りましたが、栄養価が注目されて近年は日本での栽培も増えているそうです。

チョロギにはたんぱく質やビタミン、鉄分などの栄養が豊富に含まれています。そしてチョロギの炭水化物にはデンプンが含まれておらず、全てオリゴ糖です。オリゴ糖には腸内に乳酸菌などの善玉菌を増やす働きや、整腸作用があるとされています。またアクティオサイドという成分が含まれているのも特徴で、それにはとても強力な抗酸化力があり、胃潰瘍になるほど胃酸が強くなっても中和し潰瘍を防ぐ働きがあるとされているので感染症予防に役立ちます。漢方では冬虫夏草(免疫力増強作用、滋養強壮作用、抗菌作用、止咳作用などの効能が有名)に及ばないものの、それに準ずる薬効があるとされているそうです。

とても冬には嬉しい栄養が沢山含まれるチョロギ、おせちとして食べるだけでなく是非日常の食卓にも並べたいですね。



協賛各社
(順不同)

医道の日本社・ホシノ医療器株式会社・ヨシダ商事・アフラック募集代理店 株式会社むらた・セイリン株式会社・昭和エンタープライズ・ソーシンメディック
サンケイワーク